



よりよい未来へ、あなた自身が解決したいこと、
そのためにできることを考えてみよう。

大人や専門家にも聞いてみよう



気づくことが
はじめての一步!



よし、
やってみよう!



ステップ 4 協働

1人でできないことは仲間を集めて
みよう。集まると大きな力になるよ。

ステップ 3 行動

あなたにできることは何だろう。
どうなったら「やった!」と思えそう?

ステップ 2 考える・調べる

そのために必要なもの(こと)は何だろう。

ステップ 1 気づき

あなたの身の回りで解決したいこと、
「こうなってほしいな」という希望は?

例2

ステップ 1

海岸のごみが
無くなってほしいな



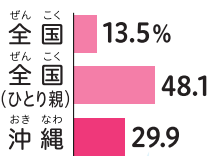
例1

ステップ 1 お金を気にせず進学先を
選びたいな。アルバイトの時間を減らして、
遊んだり勉強したりしたいな



ステップ 2

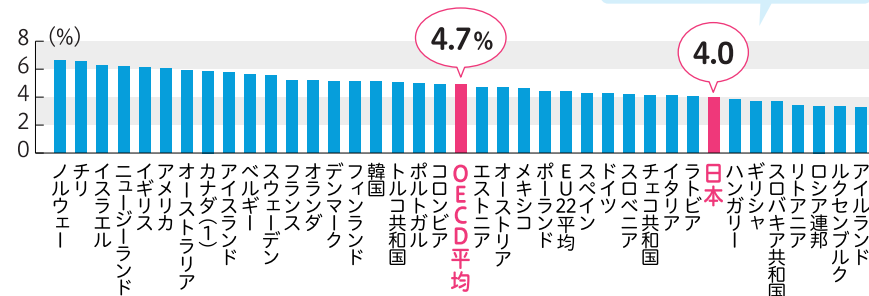
子どもの貧困率



沖縄のひとり親の
貧困率はさらに高い

出典:(全国)2019年国民生活基礎調査、(沖縄)2015年度、沖縄県

初等教育から高等教育までの教育機関に対する
支出のGDP比(2018年) 出典: Education at a Glance 2021

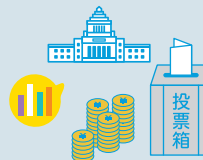


日本は公的支出が少ない分、
家庭負担が重くなる

ステップ 3 仲間を作って、
自分たちの大変さや望むことをSNSで発信するなど。

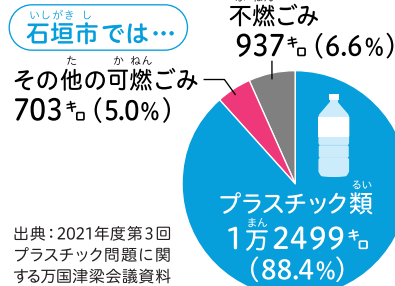


ステップ 4 国や自治体が教育予算を増やすよう意見を届ける。選挙で候補者を選んで投票するなど。



ステップ 2

沖縄県の漂着ごみ

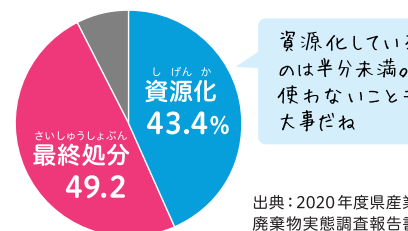


出典: 2021年度第3回プラスチック問題に関する万国津梁会議資料

海に流れ出すプラスチックごみ

世界では... 年間800万トン
SDGsゴール14のターゲット①ではプラスチックを含む海の汚染を「大きく減らす」としているよ。

県内のプラスチック再利用率



資源化しているのは半分未満の
使わないことも大事だね

出典: 2020年度県産業廃棄物実態調査報告書

ステップ 3

ごみを出さないよう、
水筒を持つ、容器はリサイクルに出すなど。



ステップ 4 「水筒に水を足す給水器やリサイクル箱を置いて」と

学校や企業に意見を出すなど。



さん こう し りょう
参考資料

こく れん こう ほう
■ 国連広報センター

「2030アジェンダ」(SDGs全般について)

https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/

「SDGsレポート 2021」(世界全体の達成度概要)

https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/sdgs_report/

■ Sustainable Development Report 2021 (SDGs達成度の国別データ)

<https://dashboards.sdgindex.org/>

■ 外務省「JAPAN SDGs アクションプラットフォーム」

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/index.html>

■ SDGs OKINAWA ミライをつむぐオキナワ (沖縄県SDGs広報ページ)

<https://www.okinawa-sdgs.jp/>

■ 沖縄21世紀ビジョン

<https://www.21okinawa.com/>

■ 日本ユニセフ協会 SDGs CLUB

<https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/>

え どうが つか こ ども 向け 学習 サイト も
絵や動画を使った子ども向け学習サイトも

■ SDGs教材チャンネル(仮称)

「SDGsを学ぼう! 沖縄のSDGsって?」「古傘を再利用してナップザックを作ろう!」など、沖縄のSDGsに関する動画はこちら。

<https://www.youtube.com/channel/UCZL8rYktEiBasbWHwMVHfnw>



SDGs達成へ向けた行動は、一人一人ができるものです。
自分たちの未来を豊かにするために、身近なことから始めて、世界を変えていきましょう!

監修: 慶応義塾大学大学院 教授 蟹江憲史さん



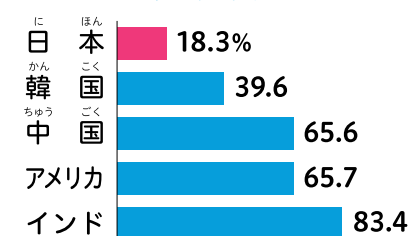
コラム 「気付き」「視点」で世界が変わる

課題はたくさんあるけど、「ここを変えれば、ドミノ倒しのよう
に他の課題もどんどん解決していく」という「レバレッジポイント」
があるよ。SDGsは「ジェンダー平等の実現がすべての目標の進展
に死活的に重要」としている。沖縄にとってのレバレッジポイントは
何だろう。女性リーダーを増やす? 貧困? 教育? 平和?

コラム 1人は微力だけど、無力じゃない

気候変動の危機を訴えたスウェーデンの少女グレタ・トゥーンベリ
さんに、女の子が学校に行く権利を訴えて17歳でノーベル平和賞を
受賞したパキスタンのマララ・ユスフザイさん。「すごいけど、私とは
違うな」と思っていない? 日本には「自分には社会を変える力がある」
と考える若者がとても少ない。でも多分それは、若者がそんな風に
考える環境を大人が作ってこなかっただけで、日本の若者に力がない
わけじゃない。自分の中の「嫌だな」「楽しいな」を大切にして世界
に目を向けてみて。どこかに仲間がいるし、あなただからできること
がきっとある。1人は微力だけど、無力じゃない!

自分で国や社会を変えられると思う



※出典: 2019年、日本財団「18歳意識調査」第20回



グレタ・トゥーンベリさん



マララ・ユスフザイさん